

# インディードゥアイガン ရင်းနှီးမှုအဖွဲ့

...so that may be glad together. (John 3/8:36)

YD は、タイ語で「ともに喜びのため」を意味する単語の頭文字です  
タイ王国チェンマイ日本語キリスト教会を通してのタイ宣教

YD ミニストリー ニュースレター # 10

2020年 春号



わたしはあなたがたのために立てている計画をよく知っているからだ。  
—主の御告げ— エレミヤ書 29:11 (第三版)

大きく生活が変わっておられるでしょう日々の中で、なお祈り支えていただいておりますこと、心より感謝いたします。今年の乾季は例年以上に大気汚染が深刻で、数値は世界の都市第一位に。換気のための窓開閉さえはばかれる日々が続き、数か月ぶりの雨が待ち望まれていました。先日からついに本格的に雨が降り、スモッグに隠れていた山々が姿を見せ始めました。

2019年後半は、9月にチェンマイで最初の看取りとご葬儀。日本のご家族への伝道の機会ともされました。11月には前任の野尻先生の日本でのご葬儀。12月にはクリスマスの前に引越。飛ぶような日々を過ごしていました。同時に、タイ人と結婚された日本人女性の受洗準備も続いていました。日本でのキリスト教教育や信仰者との出会いと、クリスチャンであるカレン族への支援継続の中で迎えた喜びの日でした。クリスマスは例年通り電気も水道もないカレンの村で迎えられ、今年の1月、日本語教会にて受洗されました。タイ人のご主人の救い、幼い娘さんへの信仰継承を真剣に祈っておられます。

2月は、新型肺炎の世界的感染を注視しつつ、日本からの宣教ツアーをお迎えしました。カレン聖書学校内の牧師館での交流会には、会堂のある中国系タイ人教会で受洗準備中のタイ人男性が通訳でお手伝いくださいました。彼は日本語教会の方のタイ人家族で産婦人科医です。3月に受洗されました。

クリスチャンホームとなっても、ご主人や子どもたちの言語は日本語ではなく、礼拝は別々、という家庭も複数あります。教会形成としては困難もありますが、神の家族とされた喜びは何ら変わることがありません。

現在は、3月からの集会禁止を含む非常事態宣言下、オンラインでの同時刻礼拝(事前収録)継続中。高齢者施設、刑務所も訪問の禁止状態が続いていますが、ペンテコステに向けて、タイで育った16歳日本人青年の受洗準備も進んでいます。いかなる時も、平安と将来と希望を与えるための主のご計画があることを信じます。国際線の停止により、イースターのお便りも叶いませんでしたが、皆さまにも、主の守りと励ましがありますよう心から祈っております。



タイ人と結婚された日本人女性の受洗



宣教ツアーの方々とカレン聖書学校の方々

## < 祈禱課題 >

- 集会・面会禁止期間中の教会、高齢者施設、刑務所の方々の心身・霊肉の守りと交わりの深化。自宅学習中の子どもたちの日々の守り
- もともと自殺率の高いタイですが、この経済危機の中で貧困層の自死が増加しています。仕事を失った多くの方々に支援と福音が届くように
- ペンテコステに受洗予定の日本人青年の備えの守りと求道者たちのため

## < 支援窓口 >

YD ミニストリー支援会 郵便振替 00870-6-154230

支援会お問合せ先 [shimoyamada@mishimagrace.com](mailto:shimoyamada@mishimagrace.com)

電話 Fax 055-989-7802

ホームページ <http://www.yd-ministry.christian.jp/>

(「YD ミニストリー」で ご検索いただいても ご覧いただけます)  
日本同盟基督教団事務所 郵便振替 00120-5-142886  
(事務所宛は長谷部愛実への指定献金のみミニストリーに献げられます)